

飲食店に関する緊急要望書

京都府におかれましては、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止の為、飲食業界に対して営業時短等の協力要請の度に様々なご支援を頂き、深く感謝申し上げます。

我々飲食業界といたしましては、感染拡大防止の為、行政団体等からの指示に従い、三密回避・消毒・手洗いの徹底・従業員の健康管理等様々な感染リスク低減措置に積極的に取り組んでまいりました。

しかしながら、まん延防止対策等の措置法の発令、そして今回の三度目の緊急事態宣言措置による飲食店への休業要請・酒類提供の自粛により、もはや多くの飲食店は廃業や倒産やむなしと云う状態に追い込まれています。なんとか持ちこたえて営業している店も、一年以上続くこの状況下による著しい収益悪化により負債も増大し、まさに危機的状態です。

我々飲食業界は、何も言えず、真綿で首を絞められていく。まさに座して死を待つ思いです。

今回の協力金は売上高に応じたものですが、まだまだ全体的にみれば不十分で不公平感が強く残る形です。時短営業・酒類提供自粛・休業要請等の強い要請をされるのであれば、公平で十分な補償金・協力金を迅速に支給していただけるようお願いいたします。これは飲食関係生活衛生同業組合加盟店のみならず、全飲食店からの要望です。

飲食店も府と協力し、「新型コロナウイルス」感染防止・根絶の為、共に闘って行く気持ちは同じです。世界に誇る歴史ある京都の食文化を途絶えさせず、未来へと繋げていく為に京都の飲食店を守って下さいますよう、より一層のご配慮を切に要望いたします。

<要望事項>

- 1 休業・時短の要請等は、補償内容と同時に発表願いたい。
- 2 協力金等は一律とせず、所得に応じた協力金とし、不公平感が生じないようにご配慮願いたい。
- 3 協力金等については、速やかな支給をお願いします。

京都府生活衛生同業組合協議会
会長 山岡 景

